

JF日本語教育スタンダード

2019.10.12(土)

令和元年度 文化庁日本語教育大会 京都大会



国際交流基金日本語国際センター
専任講師主任 築島史恵

1

① JF 日本語教育スタンダードの理念

- 文化を異にする人々が共に生きていく社会状況の中で、多くの言語の1つとして日本語を位置づける

⇒「相互理解のための日本語」(2005年～)

* 課題遂行能力

コミュニケーション
＝ 共同行為

領域・場

母語話者の日本語
≠ 理想・モデル

* 異文化理解能力

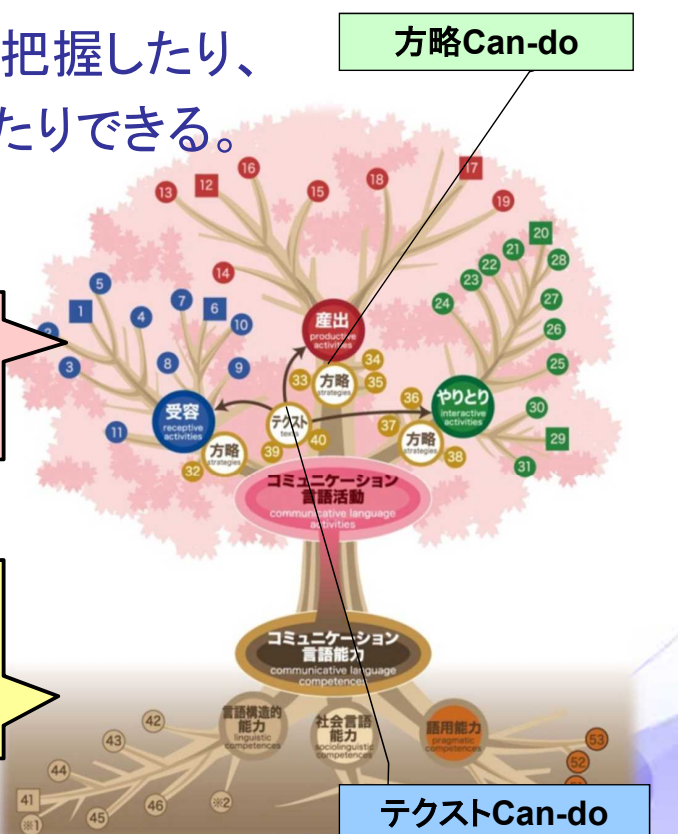
2

2 JFスタンダードの木

日本語の熟達度を客観的に把握したり、
学習の目標を具体的に示したりできる。

活動Can-do
実社会で行う具体的な言語活動

能力Can-do
言語活動を行うために必要な
言語能力



3

3 言語熟達度(レベル)

C2 Mastery

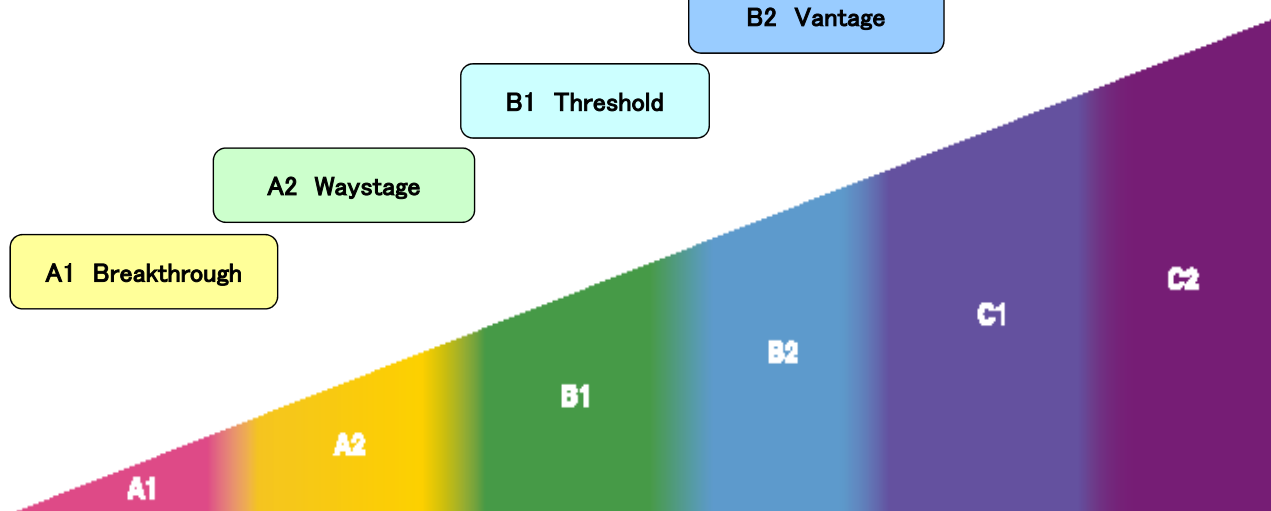
C1
Effective Operational Proficiency

B2 Vantage

B1 Threshold

A2 Waystage

A1 Breakthrough



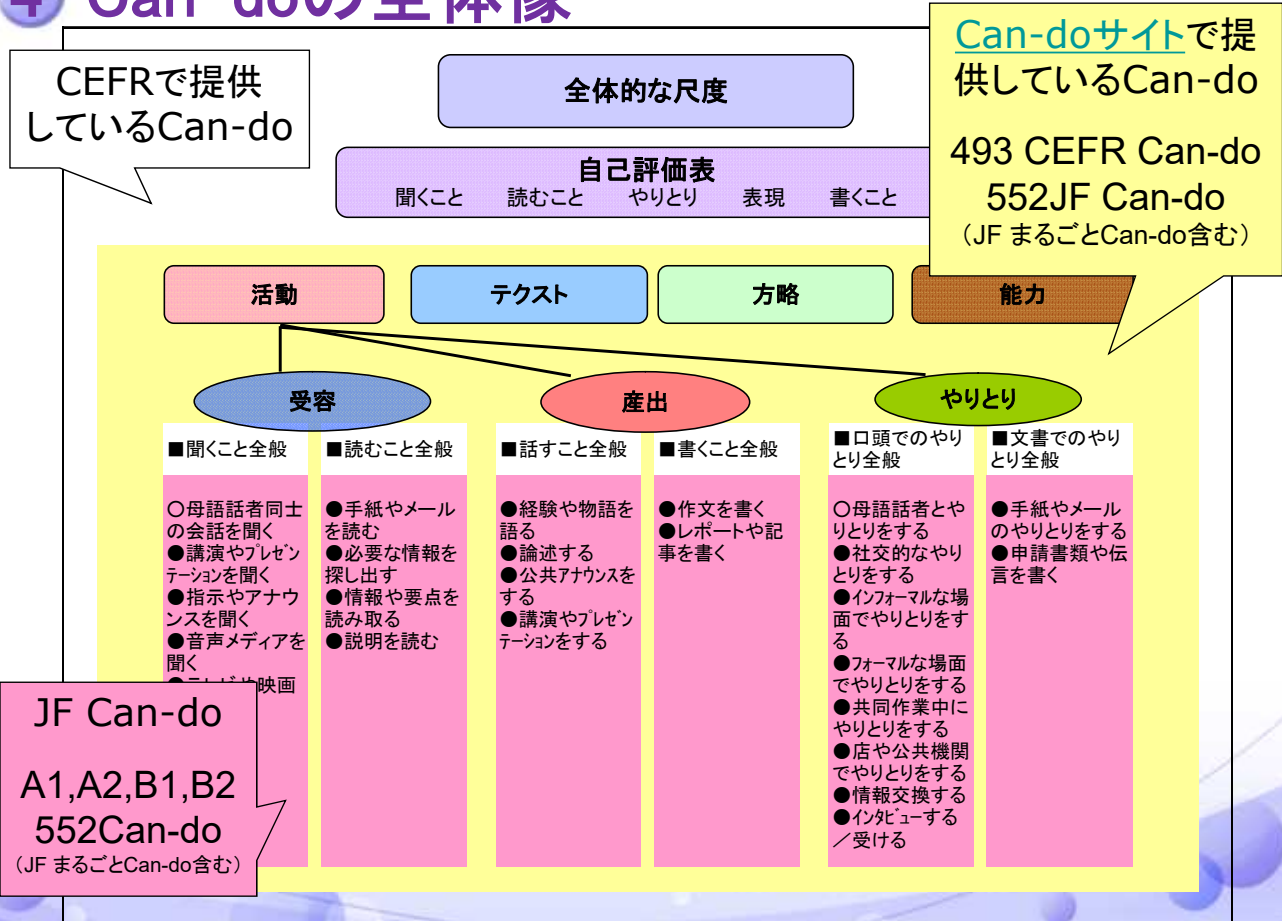
基礎段階の言語使用者

自立した言語使用者

熟達した言語使用者

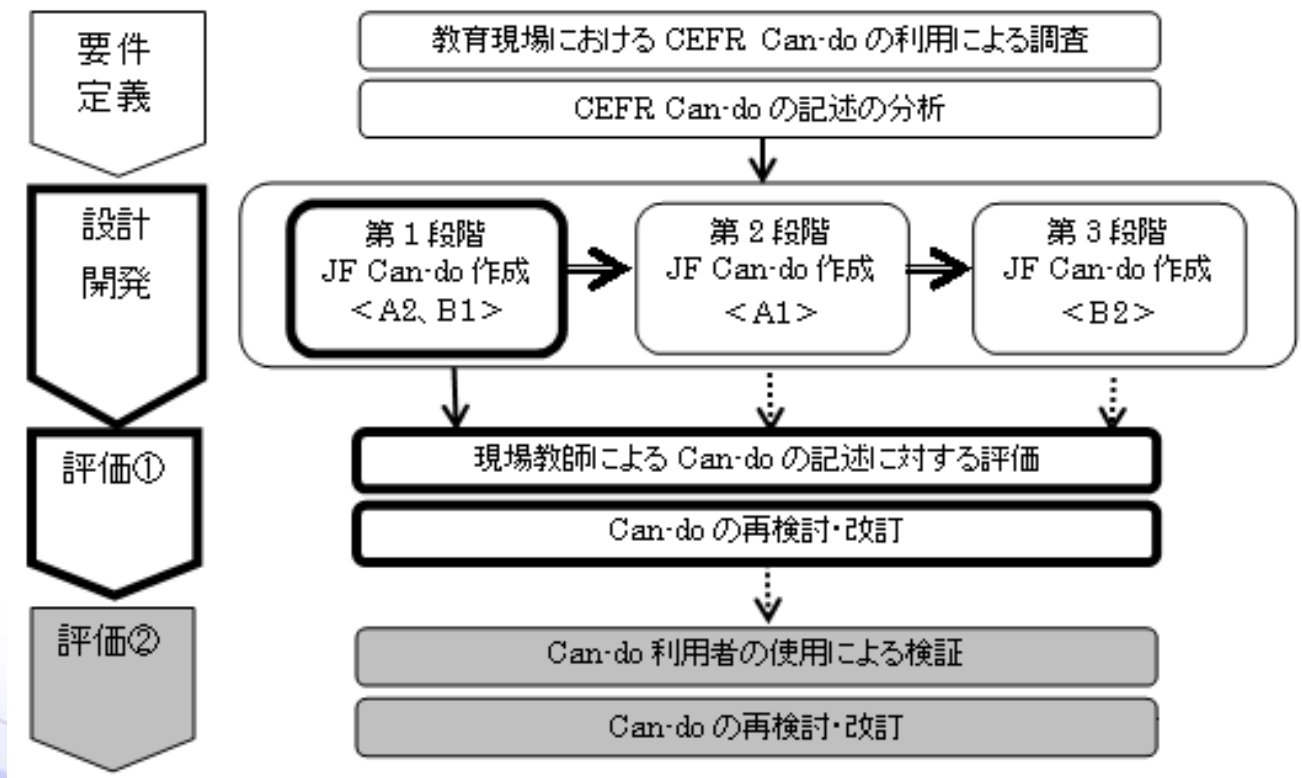
4

4 Can-doの全体像



5

5 JF Can-doの作成方法



6

CEFR Can-do と JF Can-do

A1 やりとり【(25)共同作業中にやりとりをする】

CEFR: 人に物事を要求し、人に物事を与えることができる。

JF : 食卓で、「しょうゆを取ってください」「おかわりをお願いします」など、短い簡単な言葉で頼んだり、ゆっくりとはっきりと話されれば、頼まれたことに対応したりすることができる。

JF日本語教育スタンダード

<https://jfstandard.jp/top/ja/render.do>

みんなのCan-doサイト

<https://jfstandard.jp/cando/top/ja/render.do>

7

＊ JF生活日本語Can-do(381項目)

日本での生活場面を中心に、「特定技能」の資格等で来日する人に求められる**基礎的なコミュニケーションの例示**

出かける	暮らす	働く
公共空間でのコミュニケーション。やりとりの相手は店員や施設の職員など。	さまざまな場面でのコミュニケーション。やりとりの相手は、友人や知り合いなど。	職場でのコミュニケーション。業種を問わない一般的なもの。やりとりの相手は職場の上司や同僚など。
交通機関を利用する 飲食店を利用する 買い物をする 公共機関を利用する	生活の中で聞いたり話したりする 生活の中で読んだり書いたりする	職場で聞いたり話したりする 職場で読んだり書いたりする

...

https://www.jpfr.go.jp/j/urawa/j_rsorcs/seikatsu.htm